

こくたか 連携だより

2019年発行
第154号
11月号



ブルーデイジー
(3月～5月、10月～12月)

.. 花言葉 ..

「恵まれている」
「幸福」「協力」



がん相談支援センターを知ろう! 2～3

医療社会事業専門職 飯塚 真由美

高崎・安中地域新型インフルエンザ等医療提供演習 ... 4～5

感染管理専従副看護師長 中沢 まゆみ

市民健康医学講座

その足の痛みや傷、血管の病気かも?

～閉塞性動脈硬化症について～ 6

心臓血管内科 高橋 伸弥

栄養だより 7

臨床検査科だより 8

診療放射線科だより 9

医師紹介コーナー 10

地域医療連携登録医のご紹介 11

セカンドオピニオンのご案内 12～13

外来診療担当表 14～15

院長室だより/行事などのお知らせ 16

●地域医療支援病院 ●がん診療連携拠点病院

独立行政法人国立病院機構
高崎総合医療センター



〒370-0829 群馬県高崎市高松町36
代表 (TEL) 027-322-5901
URL <http://www.tnho.jp/>

地域医療支援・連携センター(医療機関専用ダイヤル)
(TEL) 027-322-5835
(FAX) 027-322-5925

【理念】

患者さんから信頼される病院を目指します

【基本方針】

- 常に患者さん本位の医療を心がけます
- 研鑽に励み、安全で良質な医療を提供します
- 医療連携を積極的に推進し、地域医療に貢献します
- 良き医療従事者の育成に努めます
- 臨床研究を推進します
- 健全な病院経営を行います

【看護の理念】

人間の尊厳を大切にし、専門的な知識、技術を持ち、心のこもった看護を提供します

【患者さんの権利を守ります】

- 誰でも良質で安全な医療を受ける権利があります
- 患者さんの人格や価値観が尊重され、医療提供者との相互協力のもとで医療を受ける権利があります
- 病気、治療等について、十分な説明を受ける権利があります
- 他の医師の意見(セカンドオピニオン)を求める権利があります
- 病気等について十分な説明を受けたうえで、自分の意志で検査や治療方法を選択したり、他の医療機関を選択する権利があります
- 医療情報に関する個人のプライバシーが守られる権利があります

がん相談支援センター を知ろう!

地域医療支援・連携センター

医療社会事業専門職 飯塚 真由美

2019年10月9日(水)に、全職員対象に「がん相談支援センターを知ろう!」と題し、研修会(キャンサーボード)を開催しました。はじめに、鯉淵臨床研究部長より「がん診療連携拠点病院にてがん診療を行うということ」という内容で、がん診療連携拠点病院である当院での役割について改めてお話があり、続いて当方より、「がん相談支援センターでできること・やろうとしていること」という内容でお話させていただきました。

がん相談支援センターはがん診療連携拠点病院に設置されているがんの相談窓口です。院内及び地域の医療従事者の協力を得て、院内外のがん患者や家族、地域の住民、及び医療機関等からの相談に対応することになっています。

がん相談支援センターでの支援内容の一部としては、お話を伺いながら、患者さんと一緒に状況を整理し、患者さんにあった向き合い方や生活を考えていくお手伝いをしています。また、納得した選択ができるよう、がん相談支援センターは、必要な情報を提供することが出来ます。しかし、がん患者のうち、がん相談支援センターを利用している者の割合が7.7%という調査結果もあり(第62回がん対策推進協議会資料より)、がん相談支援センターの周知不足が大きな課題になっているのも現状です。当院では、がん相談支援センターの案内を院内に掲示したり、薬物療法開始時にごがん相談支援センターのオリエンテーションを実施したりと工夫しておりますが、先日も「この病院に2年通っているけど、こういう相談ができるなんて知らなかった」という患者さんからの声が実際にあり、相談支援につながる更なるシステム構築が必要不可欠と考えております。同時に、ゲノム医療や妊孕性に関することなど、相談内容も多岐に渡っており、がん相談を受けるにあたり相談員のスキルアップも必要です。患者さんが安心して相談できるよう、その体制を整えていくことも重要と考えております。

参加者からのアンケートでは、「がん相談支援センターをさらに活用できるようにしたい」という声を多くいただきました。がん相談支援センターが院内外に認知される取り組みを今後も続け、私たち相談員が適切な相談支援が行えるよう取り組んでいきたいと思っております。

1階6番
入退院センター隣に
相談窓口があります。
お気軽に
ご相談下さい!!



がん相談支援センター

病気や療養、生活に対する不安など お気軽にご相談ください。

- 今後の検査や治療のことが不安
 - 治療の副作用が心配
 - 療養生活に関する情報がほしい
 - セカンドオピニオンについて相談したい
 - 緩和ケアに関する情報を知りたい
 - 仕事はどうしたら良いか？
 - 在宅医療や介護保険など住宅ケアに関することを相談したい
 - 禁煙に関すること
- などなど

相談窓口 1階 6番入退院センター隣

電話相談 027-322-5901 (代) + 「がん相談希望」とお伝え下さい。

相談受付時間 平日 8時30分～17時15分

がん患者さんやそのご家族の集いです

ほっとさろん・たがさき

病気のことや日々の生活のことなどお茶を飲みながらお話しませんか？

当センターでは、がんさろんを月1回開催しております。
がん患者さんやそのご家族に、ご自由に参加して頂いております。
事前の申し込みは必要ありません。



2階ほっとさろん案内図

と き：毎月 第四金曜日
13時30分～15時30分

ところ：高崎総合医療センター2階 売店右奥

当日は、高崎総合医療センター相談支援センターの看護師やソーシャルワーカーも参加いたします。



- 当院へ駐車の場合、駐車料金がかかりますのでご了承ください。
(2時間まで無料 以降1時間100円)
- さろんについてのお問い合わせは、高崎総合医療センター相談窓口までお願い致します。
- 電話：027-322-5901 (病院代表)

高崎・安中地域 新型インフルエンザ等医療提供演習



感染管理専従副看護師長

中沢 まゆみ

10月2日に高崎市保健所と安中保健福祉事務所との共催で、新型インフルエンザ医療提供演習を開催しました。目的は、新型インフルエンザなどの出現に備え、地域における医療体制を確認し、発生時の迅速かつ的確な対応をすることです。厚生労働科学研究補助金「新興・再興感染症及び予防接種政策推

進研究事業」研究班の支援をうけて行いました。

参加者は、当院の感染リンクナースと全ての職種の代表者、連携病院の看護師、行政からは市の感染担当医療職や事務職員、消防署員など70名にのびりました。

講演

テーマ 「新型インフルエンザ対策と医療機関の役割について」

国立保健医療科学院 齋藤 智也 先生

テーマ 「指定医療機関における患者受け入れ準備」

国立国際医療研究センター 忽那 賢志 先生

海外発生期・国内発生早期を想定し、グループディスカッション

机上演習

テーマ 「地域感染早期の患者への対応」「地域感染期の対応」

研究班（ファシリテーター） 齋藤 智也 先生
忽那 賢志 先生
森岡 慎一郎 先生

防護具
着脱訓練

新型インフルエンザ等の感染症に対応する際に着用する、全身を覆うガウン、ゴーグル、マスク、手袋を着脱する

高崎総合医療センター 中沢 まゆみ

講演では、新型インフルエンザに関する理解が深まり、当院の役割を再認識することができました。また、院内だけでなく関連する行政との連絡体制を明確にし、実践可能な事業継続計画をあらかじめ整備しておくことが必要なのだと思います。

机上演習では、行政や救急隊の視点から考える対応と現状の問題点について多職種で話し合いました。それぞれの考えを知ることで、お互いの役割と立場が明確になるのだと思います。また、関係行政の方々から日頃から連携を図るということは、発生した時の迅速な対応につながるのだと痛感しました。

防護具着脱訓練では、初めて見る全身を覆うガウンなどに悪戦苦闘しながらも、周囲や自分自身が汚染しないよう慎重に脱ぎ着していました。

当院と行政の感染対策担当者は、感染が流行していない時期の活動が実感にくいのですが、実際には感染の脅威から病院内や地域を守るために日頃から地道に活動しているということもアピールすべきことと思いました。今回の演習で、感染対策は平時からの準備が必要であることを参加者の方々にわかってもらえたことは、当院だけでなく高崎・安中地域における感染対策の大きな力になると考えます。

季節性インフルエンザの予防対策

流水と石けんによる手洗いの手順



① まず手指を流水で濡らす



② 石けん液を適量取り出す



③ 手の平と手の平を擦りよく泡立てる



④ 手の甲をもう片方の手の平で擦る (両手)



⑤ 指を組んで両手の指の間を擦る



⑥ 親指を片方の手で包み擦る (両手)



⑦ 指先でもう片方の手の平を擦る (両手)



⑧ 両手首まで丁寧に擦る



⑨ 流水でよくすすぐ



⑩ ペーパーで水分をしっかりと拭き取る

ペーパータオルは
こすらずに
おさえながら
水気をふきとる



マスクを効果的に着ける方法

1. 正しく着脱する

2. つけるタイミング

- 1) 季節性インフルエンザ流行時期
- 2) 自分自身に**症状**があるとき (咳、鼻水、くしゃみなど)
- 3) **症状**がある人と接する時
- 4) **症状**を誘発するケア (吸引など) をするとき

3. 外して捨てるタイミング

- 1) 汚れたとき
- 2) 飛沫を浴びたとき、または浴びるようなケアをしたとき
- 3) 退勤時



マスクの効果を発揮
するためのポイント

- マスクを正しくつける
- 同じマスクを、半日~1日中
つけっぱなしにしない

サージカルマスクのつけ方



① ノーズピースを上側、マスクのブリーツが下向きになるように装着する。



② ノーズピースを押さえ、鼻の形に合わせる。



③ 顎まで覆うようにブリーツをのぼす。



マスクに隙間を作らないポイント

- ノーズピースを、鼻の形に合わせる
- 顎までマスクを覆う

サージカルマスクの外し方



① マスク表面に接触しないように耳ゴムを持ち、顔から外す。



② マスクは丸めずに紐だけ持ってそのまま廃棄する。



③ 手指衛生



周りを汚さないポイント

- マスク表面を触らない
- 廃棄後は、手指衛生

その足の痛みや傷、 血管の病気かも？ ～閉塞性動脈硬化症について～

市民
健康医学
講座

心臓血管内科 高橋 伸弥



9月18日に「その足の痛みや傷、血管の病気かも～閉塞性動脈硬化症について～」という題名で講演をさせて頂きました。閉塞性動脈硬化症は下肢血管の動脈硬化が進行し、狭窄が閉塞をきたすことで生じる疾患です。

閉塞性動脈硬化症にはステージがあり、**①無症候**、**②間欠性跛行**、**③安静時疼痛**、**④下肢潰瘍・壊疽**となっています。間欠性跛行は歩いている際に臀部や大腿、下腿に痛みが生じる症状ですが、人によってはなんとなく疲れやすい、足が上がりづらいなど症状がはっきり出ないケースも多いです。また、間欠性跛行は腰部脊柱管狭窄症でも生じる症状であることから、下肢症状が出た時には腰に原因があると考えられる方も多く、すぐに心臓血管内科への受診に結びつかないケースも多いです。閉塞性動脈硬化症は30-50%の割合で冠動脈疾患や脳血管疾患を合併するとされており、間欠性跛行の5年生存率は約70%（胃がんと同等）、下肢潰瘍・壊疽の5年生存率は約40%（肺がんと同等）と予後は非常に悪く、早期発見が重要となります。

次に閉塞性動脈硬化症の検査・治療について説明しました。スクリーニング検査であるABIはもちろん、造影CTやカテーテル検査は冠動

脈も一緒に精査できる点で非常に有用であることをお伝えしました。治療に関しては、間欠性跛行の症例と、下肢潰瘍・壊疽の症例を1例ずつ提示し、検査の過程やカテーテル治療による血行再建に関して説明しました。特に下肢潰瘍・壊疽の症例は来院された方々にとってショッキングな画像であったと思われませんが、カテーテル治療による血行再建を経て潰瘍・壊疽が治癒した画像を示すと会場から感嘆の声が上がり、印象に残る場面になったと考えます。

講演後には多数の質問をいただきました。それぞれの症状をできる限り伺いましたが、短時間の問診のみでは判断できないことが多く、消化不良になってしまったのは心残りであります。ただ、スクリーニングであるABIという検査は左右上下肢の血圧を測定するという非常に簡易かつ非侵襲的検査でありますので、気になる症状があればすぐに近医もしくは当院を受診するようにお話しして終了とさせて頂きました。今回このような貴重な機会を頂いたことに感謝申し上げます。今後とも当院及び心臓血管内科をよろしく願いいたします。

栄養だより

新嘗祭

11月23日は「勤労感謝の日」ですが、戦前は「新嘗祭(にいなめさい、しんじょうさい)」といって、その年に初めて収穫された米を神様に捧げ、自らも食して感謝の意を表す収穫祭の日でした。第二次世界大戦後はGHQ(連合軍最高司令官総司令部)の意向で、「新嘗祭」から「勤労感謝の日」に変わりました。祝日としては消えてしまいましたが、現在も宮中祭祀として「新嘗祭」が行われています。また、天皇即位後の初めての新嘗祭を「大嘗祭(だいじょうさい)」といいます。つまり、今年は「大嘗祭」が行われる年で、11月14~15日に行われます。皇位継承に伴う一世に一度の重要な儀式とされています。

お供えのための米は日本全国の農家から献納され、天皇陛下自身も皇居で稲作を行っています。今年の献上米は栃木県高根沢町の「とちぎの星」と京都府南丹市の「キヌヒカリ」が選ばれています。ちなみに、群馬県では、川場村の「雪ほたか」が献上米として選ばれたことがあります。

昔は新嘗祭の日まで新米は口にしなかったようです。昔は稲刈り機がなく、稲穂から米粒をとる作業なども全て手作業で行っていたため大変時間がかかり、実際に新米を食べられるようになるのは11月頃だったと言われています。現在は技術が発達し、機械を使うようになったため、昔より早く新米を食べられるようになりました。

現代は飽食の時代と言われ、食への感謝の気持ちを忘れがちですが、食事ができることに感謝し、よく味わって食べましょう。また、必要なものを必要な量だけ購入し、極力廃棄しないように食べ物を大切にしていきたいですね。



◆線溶

前回は止血と血栓について解説しました。血栓ができ出血がおさまると、元の血管に戻るよう修復する作用が働き、血管内の壊れた内皮細胞周囲の細胞が増殖し、新しい内皮細胞に置き換わります。また、血液の流れを元に戻すため、止血の役割を終えた血栓を取り除こうとする働きもできます。この血栓を除去(溶解)する働きを、線溶(線維素溶解)といいます。血栓が生じると、組織プラスミノゲンアクチベータ(t-PA)と呼ばれるタンパク質分解酵素が、肝臓で産生されて血中に放出されたプラスミノゲン(plg)に作用して、活性型のプラスミンに転換します。プラスミンは血栓(フィブリン)を溶解し、その分解産物としてFDP(Dダイマー)が形成されます(図)。

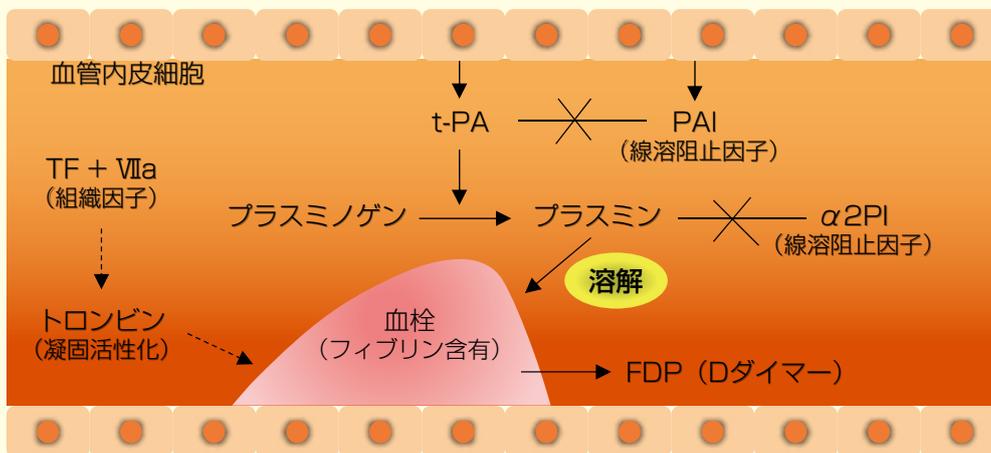


図. 線溶活性化

FDP: フィブリン/フィブリノゲン分解産物(一次・二次線溶反応を反映)
Dダイマー: フィブリン(血栓)分解産物の最小単位(二次線溶反応を反映)

◆FDP(Dダイマー)

血液中にFDP(Dダイマー)が検出されるということは、フィブリンがプラスミンによって分解を受けた断片が存在するという事であり、血栓形成と線溶反応の結果を反映しているといえます。FDP(Dダイマー)が異常値(高値)を示す代表的な病態は、播種性血管内凝固症候群(DIC)と血栓塞栓症です(表)。また、一次線溶と二次線溶の両方を総合的に反映するFDPと、二次線溶を対象とするDダイマーを測定することで、線溶亢進状態の鑑別の指標となります。すなわち、FDPはフィブリン/フィブリノゲン分解産物、Dダイマーは安定化フィブリン分解産物でFDPの一部であるため両者の比をみることも有用です。

表. FDP(Dダイマー)が異常値(高値)を示す病態

項目	FDP(一次・二次線溶反応を反映)	Dダイマー(二次線溶反応を反映)
異常値(高値)	一次線溶異常亢進、DIC、悪性腫瘍、ウロキナーゼ大量投与、白血病、大動脈瘤、静脈血栓塞栓症	DIC、深部静脈血栓症、肺血栓塞栓症、悪性腫瘍、妊娠、手術後

医療機器をご利用ください

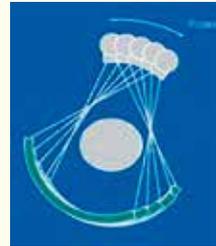
当院設置のCT・MRI・核医学・一般装置で画像提供いたします。

CT 低被ばく高精細 2台



Siemens社 SOMATOM Definition Flash(2管球)

CTAngio	脳血管
	冠動脈
	胸部大動脈
	腹部大動脈
CT コロノグラフィ	下肢血管
	大腸



GE社 Revolution CT 1スキャン16cm

MRI 高磁場超電導装置 2台

MR Angio	脳血管 冠動脈
MR トラクトグラフィ	
MR VSRAD	
MRS	
MRCP	

PHILIPS社 Ingenia 3.0T
Achieve 1.5T



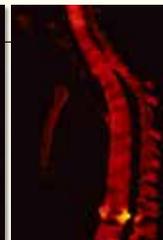
核医学装置



Siemens社 SPECT・CT Symbia Intevo



旧画像



新画像

頭部	脳血流シンチ	IMP ECD
	脳腫瘍	タリウム
	神経受容体	ペンゾサイン
甲状腺	ヨード摂取率	
	副甲状腺	MIBI
肺	換気	Kr
	血流	MAA
心臓	安静心筋	Tc・TI・MIBG
	薬物負荷心筋	Tc・TI
	心筋脂肪酸代謝	2核種
腹部	副腎皮質	アドステロール
	副腎髄質	I-123MIBG
	消化管出血	
全身	腎臓	
	骨	
	ガリウム	
	タンパク漏出	

医師紹介 コーナー

当センターの
医師を
紹介します!



初めまして、消化器外科の星野万里江と申します。2019年4月から高崎総合医療センターで勤務させて頂いております。

出身は東京都で、豊島岡女子学園高等学校を卒業後、群馬大学医学部に入学しました。

卒業後は消化器外科医として群馬大学附属病院、館林厚生病院、前橋赤十字病院での勤務を経て、高崎総合医療センターに移動となりました。

外来では主に鼠径ヘルニアや胆石症、結腸・直腸癌の手術を中心に診療を行っています。虫垂炎などの緊急手術も多く、安心して手術を受けて頂くため、どのような手術を受ける患者様にも分かりやすく説明できるよう心がけております。

地域の先生方や患者様・ご家族に信頼して頂けるよう努力して参りますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。



●消化器外科

ほしの まりえ

星野 万里江

今年度より高崎医療センター整形外科で勤務をしております。昨年度までは利根沼田地域での勤務でありました。当院に移って半年が経ちますが、疾患や患者さんのニーズなど地域による差を感じております。

整形外科というと骨折などの急な怪我や、腰痛などの慢性的な症状など様々な患者さんがいらっしゃいます。急性のものに関しましては、適切な治療を行いできるだけ早く元の生活に戻っていただけるような治療を心がけています。また慢性的な症状に関しましては、症状の性質などからできるだけ正確な診断を行い、適切な治療につなげることを心がけています。

経験もまだ浅く、不慣れな部分もあるため地域の先生方や患者様にご迷惑をおかけしてしまうかもしれませんが、フレッシュな部分を存分に発揮しお役に立てればと思っております。よろしくお願いいたします。



●整形外科

いのまた かずひろ

猪俣 和弘

地域医療連携登録医 のご紹介

地域医療連携登録医の皆さまと
パートナーシップを組んで診療に取り組んでいます。

そはら内科

院長あいさつ

私は地域の皆様の身体と病気をトータルに診察し治療ができる「かかりつけ医」として、温かみのある医療を提供していきたいと思えます。さらには、専門医としてこれまで経験を積んできた、食道・胃や大腸の内視鏡検査（胃カメラ、大腸カメラ）や治療、肝臓病・胆のうの腹部エコーなどの検査や治療などを土曜日を含め毎日ご提供してまいりたいと思っています。

皆様が健康で安心感のある生活が送れるようにお手伝いできれば幸いです。よろしくお祈りいたします。



そはら内科
院長
蘇原 直人

診療科・病院案内

内科・消化器科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(9:00~12:30)	●	●	△	●	●	●	△
午後(15:30~18:00)	●	●	△	●	●	△	△

△土曜午後のみ~17:00迄

群馬県高崎市貝沢町1535-1 TEL:027-370-0011

「患者様に安心感を贈りたい」を一番の目標としております。皆様一人ひとりの身体の体力や病気をトータルに診察し、その時その方に本当に必要な情報や治療を提供していきたいと思えます。当院を受診してくださる皆様が、安心して日常生活を送れるよう、サポートしていきたいと考えています。

まつい歯科クリニック

院長あいさつ

当院は、患者様とのコミュニケーションを大切にし、衛生管理を徹底、技術面・設備面ともに最新のものを利用しております。お気軽にご来院・ご相談ください。



まつい歯科クリニック
院長
松井 利賢

診療科・病院案内

一般歯科・小児歯科・矯正歯科・口腔外科 インプラント治療・予防・審美歯科

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前(10:00~14:00)	●	●	●	●	●	●	△
午後(16:00~20:00)	●	●	●	●	●	△	△

*予約制（急患随時診察いたします）

△土曜午後は15:00~18:00まで

*受付時間：30分前までをお願いします。

群馬県高崎市旭町113-7 ハートスクエア長建2F

TEL:027-330-4618

<http://www.matsui-sika.com>

医院方針

1. 自分達が治療を受けたいと思う歯科医院にします。
2. 常にプロ意識を持ち、前向きに行動します。
3. 仕事を楽しくするために、常に考え、行動します。その楽しさを患者様に伝えていきます。

セカンドオピニオンのご案内

当センターではセカンドオピニオン外来を
実施しております。
概要につきましては以下のとおりです。



対象患者さん

- 現在当センター以外の医療機関で診療を受けている患者さん、ご家族
- 現在の主治医（他医療機関）の診断及び治療方針について、当センター医師に参考意見を求め、患者さんご本人が自らの疾患をより理解し適切な診療を選択する等の為に、セカンドオピニオン外来の活用を望む方
- 原則として主治医（他医療機関）からセカンドオピニオンを目的とした紹介状及びフィルム等の検査資料を当院に提供可能な患者さん、ご家族であることを要します（主治医にセカンドオピニオンを受けるための紹介状等をお願いすれば対応してもらえます）
- 相談者をご家族の場合は、原則として患者さんの同意を得た場合といたします

実施診療科

【各科の専門医が対応いたします】

内科・精神科・呼吸器内科・消化器内科・循環器内科・小児科・外科
乳腺、内分泌外科・脳神経外科・呼吸器外科・産婦人科・泌尿器科・眼科
放射線診断科・放射線治療科・歯科口腔外科



予約方法

完全予約制 代表電話：027-322-5901

※代表にお電話を頂き、「セカンドオピニオン係」とお申し付け下さい

【受付時間】 月曜～金曜 8時30分～17時の間

※精神科の受付時間は 月曜～金曜 8時30分～12時迄 となります

※事前にご予約電話を受け付け、担当専門医と日程調整を行った後に折り返し当センターより連絡させていただきます

外来時間

セカンドオピニオン外来時間（診療科によって曜日は異なります）

月曜～金曜 13時30分から15時30分の間で調整

費用

30分以内 5,500円(消費税込み)

30分以上 11,000円(消費税込み)

セカンドオピニオンとは

セカンドオピニオンとは現在の自分の病状や治療方針について他の医師の意見を求めることをいいます。医療が進歩してさまざまな治療法が生まれています。

その結果、医師によって病気に対する考え方が違うことや、病院によって医療技術や診療の質に差があることも考えられます。治療法について具体的な比較ができ、より適した治療法を患者さん自身が選択することができます。

当センターでは、よりよい治療法を患者さん自身が選択できるように、セカンドオピニオンを積極的にお勧めしております。

セカンドオピニオン 外来担当表

科名	医師名	専門	曜日
内科	佐藤 正通	内科全般、血液内科	火
精神科	井田 逸朗	がんのメンタルヘルス	木
呼吸器内科	茂木 充	呼吸器全般	金
消化器内科	工藤 智洋	食道、胃、大腸	木
	長沼 篤	消化器病一般、肝臓病	木
心臓血管内科	広井 知歳	狭心症・心筋梗塞の治療（カテーテル治療）	金
	太田 昌樹	不整脈一般	水
小児科	五十嵐 恒雄	小児科全般・未熟児・新生児	水
外科	小川 哲史	消化器外科全般、特に悪性腫瘍の手術	木
	坂元 一郎	消化器外科全般	水
	塚越 浩志	大腸	水
乳腺・内分泌外科	鯉淵 幸生	乳癌全般・甲状腺外科	第1・3・5週 金(午前)
心臓血管外科	高橋 徹	心臓血管の外科治療	水、木、金
脳神経外科	栗原 秀行	脳・脊髄腫瘍、脳神経外科全般	火
	笹口 修男	脳血管障害	木
呼吸器外科	菅野 雅之	肺癌、縦隔腫瘍、呼吸器外科全般	木
産婦人科	伊藤 郁朗	婦人科腫瘍	月、火、金
泌尿器科	井上 雅晴	泌尿器科全般	火
眼科	土屋 明	眼科全般（眼腫瘍を除く）	水、木
放射線診断科	根岸 幾	画像診断CT・MR中心	木
	佐藤 洋一	画像診断CT・MR中心	火
放射線治療科	北本 佳住	悪性疾患の放射線治療	金
歯科口腔外科	稲川 元明	口腔顔面痛	火、水、木、金
	薬師寺 孝	口腔外科全般、顎変形症、インプラント	月、火、木、金

外来診療担当表

当センターは、地域医療支援病院として運営しております。
かかりつけ医の先生からの紹介状をご持参願います。

	月	火	水	木	金
総合診療科・内科	佐藤 正通 飯塚 堯	合田 史 真下 大和	合田 史	佐藤 正通 合田 史 <small>午後：予約専門外来</small> 飯塚 堯	佐藤 正通 真下 大和
栄養外来		佐藤 正通 <small>午後</small>			
内分泌代謝内科	渋沢 信行	(小澤 厚志)	武藤 壮平 (道又 敏夫)	渋沢 信行 <small>午後</small>	武藤 壮平
神経内科	(池田 雅美)	古田 夏海	藤田 智	(山内 茉由莉)	古田 夏海
呼吸器内科	茂木 充 <small>午前</small> 佐藤 麻里	(竹村 仁男) <small>午前</small> 大島 一真	大島 一真 <small>午前</small> 増淵 裕朗	茂木 充 <small>午前</small> 増淵 裕朗	佐藤 麻里 (大貫 祐史)
消化器内科	長沼 篤 安岡 秀敏 上原 早苗 <small>午後</small> 綿貫 雄太	工藤 智洋 星野 崇 鈴木 悠平 綿貫 雄太	安岡 秀敏 増田 智之 石原 弘 <small>午後</small> (蘇原 直人) <small>午前</small>	長沼 篤 増田 智之 鈴木 悠平 <small>午後</small> 柴崎 絵理奈	工藤 智洋 星野 崇 相原 幸祐 (岡野 祐大) <small>午後</small>
内視鏡検査	星野 / 増田	安岡 / 増田	工藤 / 綿貫	工藤 / 上原	長沼 / 鈴木 / 岡野
心臓血管内科 (循環器)	太田 昌樹 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small> 村田 智行	小林 洋明 高橋 伸弥 (金澤 紀雄) <small>再来</small>	広井 知歳 佐野 幸恵 太田 昌樹 <small>不整脈外来 午後</small>	福田 延昭 (金澤 紀雄) <small>再来</small> 湯浅 直紀	小林 紘生 <small>午前：通常 / 午後：不整脈外来</small> 太田 昌樹 <small>ペースメーカー外来、第2・4週午後</small> 柴田 悟
新患外来(午前)	高橋 伸弥	福田 延昭	村田 智行	佐野 幸恵	小林 洋明
精神科	井田 逸朗 村山 侑里	井田 逸朗 村山 侑里	井田 逸朗 村山 侑里	井田 逸朗	井田 逸朗 村山 侑里
小児科	五十嵐 恒雄 <small>午前</small> 徳永 真理 <small>午後</small> 内田 亨 八木 龍介 <small>午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午後</small> 倉田 加奈子 <small>午前</small> 八木 龍介 (神尾 綾乃) <small>第2・4週午後</small>	五十嵐 恒雄 <small>午前</small> 倉田 加奈子 <small>午後</small> 佐藤 幸一郎 <small>午後</small> <乳児健診> <small>午前</small>	倉田 加奈子 <small>午前</small> 徳永 真理 <small>午後</small> 小笠原 聡	五十嵐 恒雄 <small>午後</small> 徳永 真理 <small>午前</small> 佐藤 幸一郎 (西澤 拓哉) <small>第2・第4週午後</small>
小児外科		(西明・高澤 慎也) <small>第2・4週午後</small>			
外科 (消化器)	坂元 一郎 田中 成岳	小川 哲史 <手術日>	榎田 泰明 田中 寛	小川 哲史 平井 圭太郎 小川 哲史 <small>小川祐介(栄養士)</small>	塚越 浩志 星野 万里江
栄養サポート外来					
ストーマ外来			第2・4週目午後：予約	第1・3・5週目午後：予約	
泌尿器科	井上 雅晴	栗原 聰太	(青木 雅典)	井上 雅晴	栗原 聰太

1 外来診療 受付時間

8:30～11:00迄 (予約の場合は最終予約時間まで)

※再来受付機は8:00から受付しています

- 紹介状をお持ちの方、紹介事前予約の方は、1番：紹介状をお持ちの方・地域医療連携窓口で受け付けております。
- 当センター受診にはかかりつけ医の先生からの紹介状をご持参ください。紹介状をお持ちでない場合、診察をお受けできない場合や、長時間お待ちいただく場合がございます。

2 休診日

土、日、祝日、年末年始

- 学会等により、休診または医師が交替する場合があります。院内掲示をご覧ください。



地域医療支援・連携センターから地域の先生へお願い

当センターへの紹介の際は、
地域医療支援・連携センターを通した
事前予約にご協力下さい。

()の医師は非常勤です。

	月	火	水	木	金
緩和医療科	田中俊行	田中俊行	田中俊行		田中俊行
乳腺・内分泌外科	鯉淵幸生	鯉淵幸生	鯉淵幸生	交代制／(中澤祐子) 午前、予約 午後、予約	鯉淵幸生 第2・4週目
	荻野美里	高他大輔	荻野美里 高他大輔 再診予約		高他大輔 荻野美里 第1・3・5週目
心臓血管外科	<手術日>		高橋徹	小谷野哲也	茂原淳
呼吸器外科	<手術日>	菅野雅之 高坂貴行 午後	<手術日>	菅野雅之 高坂貴行	<手術日>
整形外科	新井厚	大澤敏久	荒毅	<手術日>	大澤敏久
	荒毅	(柳澤信明) 午後	信太晃祐		齋藤健一
	信太晃祐	齋藤健一 一ノ瀬剛	猪俣和弘 山田哲也 午後		一ノ瀬剛
形成外科	(古賀康史) 午後				(田村健・竹内誠也) 午後 交代制
脳神経外科	島内寛也	栗原秀行 午前	<手術日>	笹口修男	佐藤晃之
皮膚科		(井上千鶴)			(須藤麻梨子)
産婦人科	伊藤郁朗	伊藤郁朗	(西村俊夫) 産後検診	満下淳地	伊藤郁朗 第2週は紹介・予約
	満下淳地	青木宏	青木瑛子 午前	(金井眞理)	青木宏
	永井あや	田村美樹		(森田晶人)	永井あや
	青木瑛子 午後				
眼科	土屋明 紹介・予約	土屋明	土屋明	土屋明	土屋明
眼形成眼窩外科	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎	笠井健一郎 <手術日>	笠井健一郎
耳鼻いんこう科	高橋克昌		<手術日>	高橋克昌	高橋克昌
放射線治療科	北本佳住	北本佳住	大高建	北本佳住	北本佳住
	大高建	大高建		大高建	大高建
歯科口腔外科	柴野正康	<手術日>	前山恵里	薬師寺孝	<手術日>
歯科(歯科麻酔) 摂食嚥下・口腔ケア外来	稲川元明 第1・3・5週のみ	稲川元明	稲川元明	稲川元明	稲川元明
	木村将典	倉持真理子	木村将典	木村将典	倉持真理子
	倉持真理子	(荒井亮・辻野啓一郎) 第2・4週のみ	倉持真理子		

(令和元年11月1日現在)

3

予約について

(医療機関からの
紹介患者事前予約)

消化器内科、産婦人科、形成外科、眼形成眼窩外科、整形外科、神経内科、放射線治療科、歯科口腔外科、歯科(歯科麻酔)、呼吸器内科、耳鼻いんこう科は紹介事前予約制となります

- 分娩希望についてはこの限りではありません。
- 精神科も完全予約制となりますが、通常の予約方法と異なります。地域医療支援・連携センターにお尋ねください。

FAXの予約対応を平日は18:30まで行っています

- FAXは24時間受け付けています。

土曜日も予約受付を行っています(8:30-17:15)

4

連絡先

高崎総合医療センター内 地域医療支援・連携センター

医療機関専用ダイヤル:027-322-5835 FAX:027-322-5925

院長室だより

vol.52

民主主義

日本の国会は代議制ですから国民は代議士を選挙します。多数の票を得た人が当選して議会で多数派を作ります。議会内の多数意見が、世論の多数派と一致することもあるが一致しないこともある。

一致しない場合は議会の多数派は議会外では少数派なわけです。そのことを議会は充分に考慮して行動すべきなのに、今の政府は考慮することが甚だ少ない。

多数派と少数派があって多数派に従って行動するのはあくまで便宜的な問題です。多数派意見が正しいということでは全くありません。代議制民主主義とは意見が分かれている時には、仮に多数派に従って行動しようという約束で、その約束の中に多数意見が正しいということはありません。

イギリスのジョン・スチュアート・ミル (John Stuart Mill) (1806-1873) が「自由について」の中で強調したのは「民主主義は少数派の尊重だ」ということです。また、フランスのアレクシス＝シャルル＝アンリ・クレレル・ド・トクヴィル (Alexis-Charles-Henri Clerel de Tocqueville) (1805-1859) は「民主主義の最大の悪は多数派の専制である」と言いました。要するに、民主主義の根底は仮に多数派によって行動することであると同時に、常に少数意見を大事にするということです。ところが、今の日本の議会内での多数派の行動は、少数派の意見の尊重ということが全くなされていない。質問の時間も短く、政策を決定する時に、少数意見を傾聴しようということが甚だ少ない。これは民主主義的ではありません。

日本の国民は、民主主義に対してあまり熱心ではない。民主主義を維持するということに関心が少ない。

民主主義的でなかったらどうなるか、おそらく戦前と同じになります。戦争です。だから戦争の批判は大事なのです。4年前(2015)に成立した「安保法制」は強行採決されましたが、内容は憲法違反の戦争法案そのものです。その先には憲法改正があり、次の段階は徴兵制になると思われます。

私は、今の若い人が不思議でなりません。どうしてかなりの人が選挙に行かないのか。「政治に興味がない」というのは、自分自身と家族、仲間の生活に興味がないということと同じであると思います。

「召集令状」が来てからではもう遅いのです。



病院長 石原 弘

INFORMATION

行事などのお知らせ

お気軽にご参加ください



●第18回地域連携症例検討会
『呼吸器内科・呼吸器外科領域疾患の
診断と治療の連携』

日時：2019年12月16日(月)
19時00分～20時30分
演者：呼吸器内科部長 茂木 充
呼吸器外科部長 菅野 雅之 他
場所：当センター2階 大会議室
対象：医師他

●第224回 市民健康医学講座
『熱が出る病気を教えて』

日時：2019年12月18日(水) 17時30分～
講師：総合診療科部長 佐藤 正通
場所：当センター2階 大会議室
対象：一般の方 医療従事者



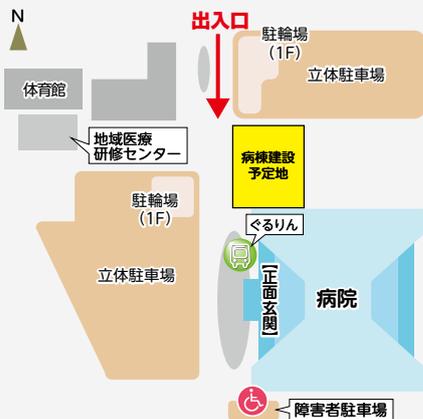
編集室より

登録医の先生方からのご寄稿・ご意見をお待ちしております。地域医療支援・連携センターまでご連絡をお願い致します。

電話 **027-322-5835**
(医療機関専用ダイヤル)

高崎総合医療センター案内図

出入りは日中夜間とも正面玄関となります



独立行政法人・国立病院機構
高崎総合医療センター